

物流2024年問題 ってなに？

～農産物・食品関係者向け勉強会～

- 2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の上限が従来より短い年間960時間、労働時間と休憩時間を含む拘束時間も年間3,300時間へと規制が強化されます。
- 運転手の負担を減らす重要な施策ですが、同時に輸送力の不足に直結します。
- 特に、農産・水産品出荷団体は必要な輸送力が32.5%不足すると試算されており、特に大きな影響を受けます。



生産・流通に関わる皆様とともに、これからの物流について一緒に考えませんか。

日時

2023年9月20日(水) 14:00～16:30
(受付開始13:30)

場所

名古屋合同庁舎第一号館 11階共用大会議室
(名古屋市中区三の丸2-2-1)

WEB視聴を希望される方の
申込はコチラ

申込締切 9月13日(水)

[https://forms](https://forms.office.com/r/8hkG3id6G5)

[.office.com/r/](https://forms.office.com/r/8hkG3id6G5)

8hkG3id6G5



後日参加に必要なURL、当日資料を登録されたメールアドレス宛てに送付します。

プログラム

第1部

開会挨拶

中部運輸局自動車交通部 部長 白木 広治

講演

物流2024年問題について

中部運輸局自動車交通部 次長 小笠原 洋和

物流の2024年問題に向けた対応について

東海農政局 地方参事官 松嶋 喜昭

第2部

運送会社の2024年問題と農産・食品輸送について
株式会社藤城運輸

代表取締役 藤城 啓丞 氏

事例紹介
JAグループ愛知における物流改善の取組みについて

JAあいち経済連園芸部青果販売課

課長 小久保 智 氏

青果物流通標準化への
名古屋市中央卸売市場本場の取組状況について

名古屋市中央卸売市場本場業務課

課長 松下 健志 氏

質疑応答

閉会挨拶

東海農政局経営・事業支援部 部長 西嶋 英樹

共催

お問合せ